

大分川水系 花合野川 通常砂防事業

ゆふし ゆふいん ゆのひら かごうの
大分県由布市湯布院町湯平 花合野川

○事業目的

本溪流は、大分県中部の由布市湯布院町湯平に位置し、保全対象として人家等(53戸)、温泉旅館等(41軒)公共施設(公民館2箇所、郵便局および花合野川発電所、畑発電所、県道湯平温泉線等)が存在している。

令和2年7月豪雨により山腹崩壊等に端を発した土砂流が発生し、土砂などが保全対象地域にまで流出し、家屋等に床上浸水等の甚大な被害が発生している。

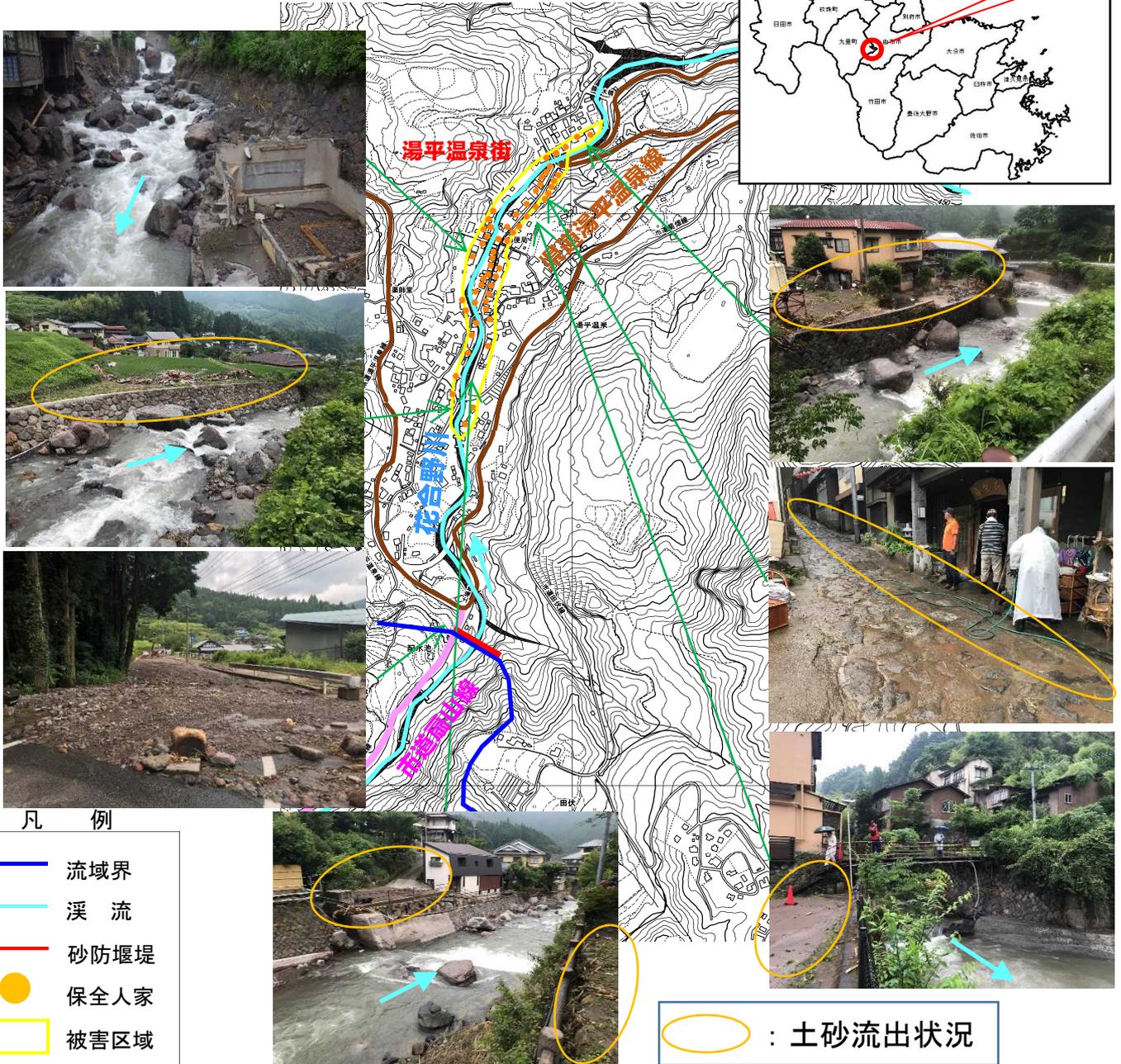
渓床内には依然として多量の土砂や巨石、流木が堆積したままとなっており、流域の荒廃も進んでいるため早急な対策が必要である。

○箇所概要

保全対象 : 人家(53戸)、公共施設(県道、市道、公民館(地域防災計画に記載のある避難所)、橋梁)

実施内容 : 砂防堰堤2基、砂溜工1基、溪流保全工110m

全体事業費 : 950百万円(R2~R7)



凡 例

- 流域界
- 溪流
- 砂防堰堤
- 保全人家
- 被害区域

 : 土砂流出状況